



～「地域の力」で長房のまちを輝かせます～

「八王子市長房地区まちづくりプロジェクト」着工

株式会社スーパーアルプス(東京都八王子市滝山町 2-351)は、東京都との間で都営長房団地内(東京都八王子市長房町 340 番 12 他)の公有地に関する定期借地契約を締結し、10月より「八王子市長房地区まちづくりプロジェクト」の準備工事に着手いたします。本プロジェクトは2018年9月に事業予定者として決定された、民間事業者による公有地を活用したまちづくり事業で、当社のほか構成員は、株式会社三和設計(東京都八王子市)、パシフィックコンサルタンツ株式会社(東京都千代田区)、株式会社熊谷組(東京都新宿区)の計4社からなります。建設工事は準備工事より順次実施し、12月より建築本体工事開始、2021年4月末の完成オープンを予定しています。



【事業の概要】

昭和40年代に建設された都営長房団地は、約50年の年月とともにまちや施設の老朽化や高齢化が進み、かつての賑わいを失われつつあります。本プロジェクトでは長房団地の建替えに伴い創出された公有地約3haを活用し、官民連携により、商業施設、医療・福祉施設、交流施設等からなる賑わい拠点を創出するものです。30年の事業用定期借地契約にもとづき、施設の建設整備、維持管理、運営を行います。長年にわたり地域に根ざした営業を行ってきた弊社をはじめとした「地域」の力を結集し、長房のまちを魅力的な楽しいまちに再生することを目指します。

【案内図】



【事業コンセプト】

- ① 地域の生活に密着した魅力的な賑わいの創出
 - ・生鮮食料品、日用品、ホームセンターなどの生活に密着した商業施設を集積し、まちに賑わいと新たな魅力を生み出します。
 - ・緑豊かな環境を生かし、多世代が思い思いのライフスタイルで集いくつろげる、地域の生活の場を創出します。
- ② 誰もが安心して健康に暮らせるまち
 - ・地域の医療機関、介護や福祉の相談窓口、薬局、フィットネスクラブなどを誘致し、地域の「健康」で「安心」な暮らしを実現します。
 - ・災害時には水や食料、医療品などの物資の提供、トイレや医療などの生活支援を行います。
- ③ 多世代間の交流、地域とのつながり、コミュニティの創出
 - ・地域の多世代の方が日常的に集まり、交流できる「居場所」をつくり、新たなコミュニティの創出を目指します。地域のイベントや会合、サークル活動などにも利用できるようにします。
 - ・周辺の自治会や商店会、福祉団体、小学校などとも連携し、長期間にわたりまちの「運営」を持続可能とする仕組みをつくりまします。
 - ・地域団体と連携したイベントを実施します。



【主な導入予定施設】

物販店舗（食品スーパー、ホームセンター、ドラッグストア、100円ショップ）、サービス店舗（フィットネス、美容、クリーニング、パソコン教室など）、医療施設（内科、小児科、歯科、在宅医療）、調剤薬局、福祉施設、交流スペース、飲食、交流広場、プレイパーク、ドッグラン、菜園など

【事業主体】

（代表企業）

- 株式会社スーパーアルプス：施設建設・運営・管理

（構成員）

- 株式会社三和設計：施設設計・監理
- パンフィックコンサルタンツ株式会社：施設設計・監理
- 株式会社熊谷組：施設建設（A棟）

（その他参加企業等）

- 株式会社カインズ：ホームセンター
- 医療法人社団実穂会：医療施設
- ほか

【施設計画概要】

（西敷地・A棟）

- 敷地面積：11,084.53㎡
- 構造・規模：鉄骨造（一部鉄骨鉄筋コンクリート造）、地下1階/地上2階建
- 高さ：13.77m
- 建築面積：6,429.31㎡
- 延床面積：13,439.87㎡
- 施設構成：地下1階 駐車場
1階 物販店舗、交流スペース
2階 サービス店舗、医療施設、福祉施設、駐車場
- 工期：2019年10月～2021年4月（予定）

（東敷地・B棟）

- 敷地面積：20,001.23㎡
- 構造・規模：鉄骨造、地上2階建
- 高さ：12.70m
- 建築面積：9,819.26㎡
- 延床面積：11,257.18㎡
- 施設構成：1階 ホームセンター
2階 駐車場（屋上）
- 工期：2019年10月～2021年4月（予定）



中央道路部分イメージ



交流広場イメージ

■この件に関する問い合わせ先

株式会社スーパーアルプス 店舗開発部 :042-692-2720

